

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立荒崎幼保園		
実 施 期 間	平成26年11月14日（金）		
実 施 概 要	①三世代保育参加 ・昔遊び名人から遊びを覚えてもらう ・ふれあい遊び ②ヤクルト元気教室（健康な生活習慣について、三世代で話を聞く）		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	200 人	計 200 人
	地域関係者	人	
実 施 状 況	<u>三世代交流会</u> 〈参加者〉祖父母・保護者・ヤクルト健康推進委員会 〈内容〉①三世代保育参加 ・祖父母からこま、折り紙、あやとりなどの得意なことを披露していただいた。その後、遊び方を覚えてもらい、一緒にやってみる。 ・祖父母や保護者に肩たたきをして、一緒に手遊びをしたり、踊りをおどったりしてふれあった。 ②ヤクルト元気教室 ・三世代で健康な生活習慣の大切さを学んだ。		
成果及び課題	・各クラスで、折り紙やあやとりの名人（祖父母・保護者）に作品を見せてもらい、先生になって覚えてもらうことで、祖父母や保護者が中心となったふれあい活動を展開することができた。また、こま回しでは、いろいろな回し方を教えていただき、子どもたちは何度も挑戦していた。「家に帰ったら、また覚えてもらう」と話す子どももおり、家庭でのふれあいにもつながる活動ができた。 ・元気教室では、食生活や生活リズムを見直すきっかけになり、「楽しく学ぶことができました」との意見があった。参加人数が多かった為、年齢を分けて講演を行い、ゆったりと聞くことができた。「やっぱり朝ごはんは大事ですね。」と再確認される方もおり、よかった。 ・地域の方にも保育参加をしていただき、こまやめんこ、お手玉、あやとりなど、昔遊びを子どもたちに伝えていけるような活動を今後も取り入れていきたい。		